

目標	3 ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	1. 農林業
----	---------------------	------	--------

事業名： ジャガイモシロシストセンチュウ緊急防除事業 担当部署： 農林課 農業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	12,163	11,739		11,385		354	
目的	対 象		意 図				
	農業者		ジャガイモシロシストセンチュウが早期に検出限界以下となるよう対策を講じ、良品質な畑作物の安定生産を図ります。				
内取組	国が実施する緊急防除対策として、発生圃場のジャガイモシロシストセンチュウが早期に検出限界以下となるよう防除対策に取り組む農業者へ防除協力金を交付するほか、まん延防止対策に係る周知・注意喚起を行います。						
実績	・防除協力金 10,154千円 (6戸 26.53ha) ・巡回指導の際に蔓延防止対策の周知・注意喚起						
今後性の	引き続き、ジャガイモシロシストセンチュウが早期に検出限界以下となるよう対策を講ずるとともに、まん延防止対策を実施します。						

事業名： 麦・大豆生産技術向上事業補助金 担当部署： 農林課 農業振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R6		190,431	185,701		185,701				
目的	対 象			意 図					
	農業者			麦・大豆の生産性向上のため、営農技術の導入を支援し、生産基盤の強化と安定を図ります。					
内取組		農業者団体が行う、麦・大豆の生産性向上のための営農技術や農業機械の導入に対し助成します。							
実績		①ソフト事業 補助件数：15件 補助金額：98,663千円（排水対策15件、土壌診断12件など） ②ハード事業 補助件数：4件 補助金額：87,038千円（コンバイン3台、トラクター2台など計7台）							
方今向後性の		畑作産地におけるさまざまな課題への対応力強化に向けた取組を支援し、持続的発展を図ります。							

事業名： 持続的畑作生産体系確立緊急対策事業持続補助金 担当部署： 農林課 農業振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6		52,715	52,370		52,370			
目的	対 象		意 図					
	農業者		持続可能な畑作生産体系の確立を図り、網走農業の発展を図ります。					
内取 容組	労働力不足や連作障害リスク等、畑作産地における課題への対応力強化に向けた取り組みに対し助成します。 (ソフト事業：10/10、ハード事業：1/2)							
実績	①ソフト事業 補助件数：1件 補助金額：18,135千円（豆類の新品種導入など） ②ハード事業 補助件数：7件 補助金額：34,235千円（トラクター2台、ハーベスター1台など計9台）							
方今 向後 性の	畑作産地におけるさまざまな課題への対応力強化に向けた取組を支援し、畑作産地の持続的発展を図ります。							

事業名： 農業農村多面的機能発揮促進事業 担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	154,395	154,395		114,234			40,161
目的	対 象		意 図				
	市民（郊外地区）		道路や水路などの維持管理のため、地域区会による組織を結成し、地域の良好な環境の保全を図ります。				
内取 容組	市内4つの地域協議会が行う道路や水路等の維持管理に係る活動経費に対し助成します。 （交付金負担割合：国1/2、道1/4、市1/4）						
実績	・ 交付金額 : 150,979千円（市負担割合1/4：37,745千円） (西部地区 50,727千円、市地区 12,536千円、東部地区 35,038千円、南部地区 52,678千円) ・ 補助単価 : 畑1,360円/10 a（うち市負担1,360円/10 a × 1/4＝340円） ・ 事務費 : 3,417千円（うち網走市4地区資源保全連絡協議会1,555千円、市分1,862千円）						
方今 向後 性の	農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮を図るため、道路や農業用水等の適切な管理を行うことにより、将来に引き継がれる農村環境の形成や担い手農家への農地集積の推進を図ります。						

事業名： 卯原内ダム等管理事業 担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	32,881	31,415		10,845		10,779	9,791
目的	対 象		意 図				
	西部地区農業者		国営西網走地区基幹水利施設を適正に維持管理し、農業生産性の向上と農業経営の安定化を図ります。				
内取 容組	農業用ダムを適正に維持管理するため、施設機械設備の管理、修繕や補修等を行います。						
実 績	・維持管理業務 ・施設・機器修繕（非常用発電機設備修繕、卯原内ダム堤体照明灯交換修繕、気象観測機器温抵抗体変換器交換修繕） ・工事（卯原内沈砂池浚渫工事、卯原内川・一の沢源流観測局改修工事） ・利用戸数 86戸（受益面積 3,129ha）						
方今 向後 性の	基幹水利施設等の適正な維持管理に努め、農業生産性の向上と農業経営の安定化を図ります。						

事業名： 斜網地区ダム等管理事業 担当部署： 農林課 耕地林務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6		6,826	3,365				3,365	
目的	対 象		意 図					
	網走南部・東部地区農業者		国営西網走地区基幹水利施設を適正に維持管理し、農業生産性の向上と農業経営の安定化を図ります。					
内取 容組	斜網西部地区（網走市・清里町・斜里町・小清水町・大空町）基幹水利施設のダム維持管理を行う斜網地域維持管理協議会に対して、市町の受益面積に応じて負担金を交付します。							
実績	・斜網地域維持管理協議会負担金：3,176千円 ・利用戸数：107戸（受益面積：4,357ha）							
方今 向後 性の	基幹水利施設等の適正な維持管理に努め、農業生産性の向上と農業経営の安定化を図ります。							

事業名： 道営担い手支援畑総事業分担金（４事業） 担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	294,061	220,630		88,100	23,000	102,178	7,352
目的	対 象		意 図				
	農業者		農地の基盤整備を通じて、農業生産性の向上や生産経費の低減を図り、安定した農業経営の確立を図ります。				
内取 容組	土地改良法に基づく道営土地改良事業として、農地の区画整理、暗渠排水整備や土層改良などの基盤整備を行った受益農業者の負担（20%）を軽減するため、その一部を助成します。						
実績	①網走西部川向地区：事業費280,220千円（地元負担額 56,090千円）暗渠排水4.9ha・区画整理25.9ha ②南部東第2地区：事業費269,784千円（地元負担額 53,957千円）暗渠排水16.1ha・区画整理49.9h ③南部西第2地区：事業費295,834千円（地元負担額 59,262千円）暗渠排水23.2ha・区画整理75.1ha ④網走藻琴第2地区：事業費256,607千円（地元負担額 51,321千円）区画整理136.3ha						
方今 向後 性の	引き続き、農業経営の安定化を図るため、農地の基盤整備を推進します。						

事業名： 鳥獣害防止対策事業 担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	10,833	7,528		540		28	6,960
目的	対 象		意 図				
	農業者、林業者		有害鳥獣による農林畜産業被害や人身被害等の低減を図ります。				
内取 容組	有害鳥獣の捕獲及びパトロールを実施します。						
実績	・ 捕獲件数 エゾシカ：565頭、キツネ：60頭、カラス：349羽、ドバト：8羽、キジバト：44羽、ヒグマ：2頭 ・ パトロール出動回数：実21日（延べ49名）クマ出没、箱わな見回りのため						
方今 向後 性の	引き続き、有害鳥獣による農林畜産業被害の軽減に努めます。						

事業名： 農業後継者育成研修事業 担当部署： 農林課 農業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	320	320					320
目的	対 象		意 図				
	農業者		農業後継者や農家女性が実施する研修を支援し、網走農業の発展を図ります。				
内取 容組	農業後継者や農家女性の団体が実施する先進地視察等の研修経費の一部を支援します。						
実績	JAオホーツク網走青年部17名（道外農機具工場の視察、安全講習の受講など）						
方今 向後 性の	将来の農業経営者、地域のリーダーとなる農業の担い手を育成し、網走農業の発展を図ります。						

事業名： 農業担い手実践研修支援事業

担当部署： 農林課 農業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	2,000	1,429					1,429
目的	対 象		意 図				
	農業者 (オホーツク網走農業協同組合)		優れた農業経営者や地域リーダーを育成し、網走農業の発展を図ります。				
内取 容組	オホーツク網走農業協同組合が新規就農者を対象に行う、圃場作業から経営管理までの実践的な技術・技能・知識を習得する研修の開催を支援します。(補助率1/2)						
実績	新規就農者7名（1年生2名、2年生5名）						
方今 向後 性の	将来の農業経営者、地域のリーダーとなる農業の担い手を育成し、網走農業の発展を図ります。						

事業名： 農業者サポート事業補助金

担当部署： 農林課 農業振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6		12,800	12,787				12,787	
目的	対 象			意 図				
	農業者			近年の農業に関わるさまざまな課題に対応するため、農業デジタル化やエネルギー消費の省力化など、イノベーションを活用した取組を支援することで、農業者の営農意欲の向上と網走農業の持続的発展を図ります。				
内取 容組		農業者が行うデジタル化やカーボンニュートラルの促進など、新たなイノベーションを活用した意欲的な取組に係る費用の一部を助成します。(①農業DX関連機器導入経費など 補助率1/2：上限300千円 ②鳥獣害防止対策に要する経費など 補助率1/3：上限150千円)						
実績		①農業DX関連機器 補助件数19件／補助金額9,898千円（ドローン3件、GPS自動操舵システム13件、GPS付コンバイン等2件、畜舎監視システム1件） ②カーボンニュートラル経費 補助件数1件／補助金額124千円（畜舎LED化） ③雇用労働確保経費 補助件数1件／補助金額87千円（求人アプリ経費） ④家畜伝染病予防経費 補助件数1件／補助金額44千円（畜舎石灰塗布） ⑤鳥獣害防止経費 補助件数25件／補助金額2,524千円（ハイパー鹿ソニック15件、電気牧柵9件、鳥獣レーザー1件） ⑥その他（酷暑対策） 補助件数1件／補助金額110千円（畜舎ミスト設置） ※補助件数：48件（補助人数：46名）						
方今 向後 性の		引き続き、地域農業におけるさまざまな課題への対応力強化に向けた取組を支援し、網走農業の持続的発展を図ります。						

事業名： 産地パワーアップ機械導入事業補助金 担当部署： 農林課 農業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	195,120	195,120		195,120			
目的	対 象		意 図				
	農業者		麦・大豆の生産を拡大することで、網走農業の発展を図ります。				
内取 容組	農業者団体が行う、麦・大豆の生産を拡大するために行う農業機械の導入に対し助成します。						
実績	ハード事業 補助件数：7件 補助金額：195,120千円（コンバイン8台、トラクター1台など計11台）						
方今 向後 性の	畑作産地におけるさまざまな課題への対応力強化に向けた取組を支援し、持続的発展を図ります。						

事業名： オホーツク産麦類消費拡大事業

担当部署： 農林課 農業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	524	500					500
目的	対 象		意 図				
	市民		地元産麦類等を身近な食材として周知し、消費拡大を図ります。				
内取 容組	イベントの開催及び出展等を通じて、地元産麦類に対する市民の知識と愛着を醸成し、消費者としての意識を地産地消へ向ける取り組みを実施します。						
実績	・食育イベントへの出展（食育祭、アウトドアキッチン、健康まつり） ・あばしり麦フェスタの開催 開催日：11月3日,4日（エコセンター 大会議室、クッキング室など） 参加者：延べ300名 内 容：丸亀製麺による「手打ちうどん教室」、キッチンカーによるうどん試食、講演会						
方今 向後 性の	イベントの開催及び出展を通じ、網走産麦類の他、網走の農畜産物の消費拡大に向けたPR活動を行います。						

事業名： 農業デジタル化推進事業補助金

担当部署： 農林課 農業振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6		1,000	1,000				1,000	
目的	対 象		意 図					
	農業者 (オホーツク網走農業協同組合)		農業地図システムなどを活用した農業DXの推進により、網走農業の発展を図ります。					
内取 容組	農業における作業の精度向上及び効率化を目指して行う、衛星受信機の整備や新たな地図システムの活用に係る費用の一部を助成します。(補助率1/2 上限100万円)							
実績	・オホーツク農協連の地図システム (ArcGIS)導入 ・組合員が閲覧及び活用できるようPC導入及びライセンスの取得							
方今 向後 性の	組合員がオホーツク農協連の地図システムを閲覧活用できるよう整備を行うことで、GISシステムやドローンなどを活用したスマート農業の継続的運用を図ります。							

事業名： あばしり和牛優良血統形成事業

担当部署： 農林課 農業振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6		1,375	1,375					1,375
目的	対 象		意 図					
	和牛生産者 (オホーツクあばしり和牛生産改良組合)		市場から優良な血統の導入を進めるとともに、地域外への流出を防ぎ、優秀な母系（繁殖雌牛）集団の形成を図ります。					
内取 容組	地域内での繁殖雌牛の更新に係る導入費および市場に出す際のゲノム検査料金の一部を補助します。 (対象経費の1/3以内)							
実績	・補助対象者　：オホーツクあばしり和牛生産改良組合 ・導入雌牛数　：19頭 ・自家保留牛数：5頭 ・ゲノム検査数：150頭							
方今 向後 性の	引き続き、優秀な母系集団の形成を推進し、あばしり和牛ブランドの向上を図ります。							

事業名： 森林整備補助金

担当部署： 農林課 耕地林務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6		30,056	24,581		6,916			17,665
目的	対 象		意 図					
	森林所有者（網走地区森林組合）		民有林の資源造成及び森林が有する公益的な機能の充実に図ります。					
内取容組		網走市森林整備計画に基づき、網走地区森林組合が行う計画的な森林整備事業を支援します。						
実績		①造林：補助件数 81件／補助金額 14,975千円／面積延べ 174.22ha ②下草刈：補助件数 57件／補助金額 2,469千円／面積 168.25ha ③枝打ち：補助件数 15件／補助金額 5,370千円／面積 53.69ha ④除間伐：補助件数 18件／補助金額 1,111千円／面積 56.03ha ⑤民有林総合整備促進事業補助：補助対象者 網走地区森林組合／補助金額 656千円						
方今 向後 性の		ゼロカーボンシティの実現に向け、温室効果ガス吸収量の確保や森林の若返りを図るなど、森林の多面的な機能を発揮させるため、民有林の整備を継続して実施します。						

事業名： 市有林整備事業

担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	19,430	16,921		5,707		10,315	899
目的	対 象		意 図				
	市民		森林が有する公益的な機能の充実を図ります。				
内取 容組	市有林における植栽、保育（下刈、間伐）を計画的に実施するとともに、伐期を迎えた市有林は伐採し、売却を進めます。						
実績	・人工造林： 6.08ha／6,116千円 ・下 刈：12.13ha／2,772千円 ・主 伐： 6.72ha／6,424千円 ・保育間伐： 1.57ha／344千円 ・そ の 他：1,266千円 ・木材売却：1,460.211m ³ ／10,314千円						
方今 向後 性の	計画的かつ継続的な市有林の造林事業を実施します。						

目標	3	ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	2. 水産業
----	---	-------------------	------	--------

事業名： 濤沸湖シジミ人工種苗生産・放流事業補助金 担当部署： 水産漁港課 漁業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	825	825					825
目的	対 象		意 図				
	濤沸湖漁業者（網走漁業協同組合）		シジミ種苗生産と種苗放流技術を確立することにより、濤沸湖でのシジミ漁業の安定的な継続を図ります。				
内取 容組	シジミ人工種苗生産に関する試験や調査を実施します。						
実 績	濤沸湖でのシジミ種苗生産と種苗放流の実施 採卵作業：7月10日～7月22日 飼育期間：7月12日～10月30日 ・産卵個体数：6,068万個体（目標値の100.1%） ・着底個体数： 593万個体（目標値の49.4%）						
方今 向後 性の	令和6年度の着底個体数が目標値に届かなかったことから、次年度も引き続き取り組みます。						

事業名： 網走湖水環境調査研究負担金 担当部署： 水産漁港課 漁業振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6		400	400					400
目的	対 象		意 図					
	水産関係者		水環境が変化している網走湖の状況を把握し対策を検討します。					
内取 容組		網走市水産振興協議会が関係機関と実施する網走湖及び網走川の水環境調査費用を負担します。						
実績		・調査地点数（湖内3地点、河川2地点） ・調査期間（湖内：6月から10月まで、河川：4月から3月まで） ・分析項目（湖内：栄養塩類、植物プランクトン組成、異臭原因物質、河川：異臭原因物質）						
方今 向後 性の		引き続き、調査を継続し、対策を検討します。						

事業名： さけ・ます等遊漁環境対策事業 担当部署： 水産漁港課 漁業振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6		2,594	2,456					2,456
目的	対 象		意 図					
	漁業者、遊漁者、一般市民		さけます遊漁者による、迷惑駐車やごみ・糞尿問題などへの対策を検討し、遊漁者のマナー向上及び市民・地域産業への影響改善を図ります。					
内取 容組		遊漁者が守るべきマナーやルールを明文化したローカルルールを作成し、周知・啓発を行うとともに、遊漁環境の改善を図ります。						
実績		①「網走市サケ・マス釣りローカルルール」の策定、遊漁者に向けた周知・啓発活動の実施 ②臨時駐車場の整備（迷惑駐車対策）、携帯トイレブースの設置（衛生対策）						
方今 向後 性の		引き続き、ルールの啓発を進め、遊漁マナーと市民の生活環境の向上に努めます。						

事業名： 沿岸環境観測機器整備事業補助金 担当部署： 水産漁港課 漁業振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6		2,500	1,600		1,600			
目的	対 象		意 図					
	市内漁業関係者		地球規模での温暖化が進む中で、オホーツクの沿岸漁業に大きな影響を及ぼしている海洋環境を把握し、今後の沿岸漁業の安定化を図ります。					
内取組	沿岸漁業に大きな影響を及ぼす宗谷暖流等の海洋環境の把握に必要な海洋観測ブイの設置を支援します。							
実績	・水環境観測ブイ：1基設置 ・観測項目：水温・塩分濃度・DO・流向流速							
方今 向後 性の	令和8年度までに計3基設置し、観測データを蓄積して海洋環境を把握します。							

事業名： 外国人特定技能人材受入支援事業補助金 担当部署： 水産漁港課 漁政係

年度	予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R6	2,100	1,680					1,680	
目的	対 象		意 図					
	市内外国人特定技能人材受入事業者		市内事業者の外国人特定技能人材の受け入れを促進することで地元産業の活性化を図ります。					
内取組	外国人特定技能人材の受入費用の一部を助成します。							
実績	支援実績：9社 56名							
方今後性の	引き続き、外国人特定技能人材の受け入れを支援します。							

事業名： 水産業パワーアップ事業補助金 担当部署： 水産漁港課 漁政係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	3,000	2,682				2,682	
目的	対 象		意 図				
	水産業・水産加工業関係者		水産業の発展のため、デジタル化や労働力確保、水産加工品の高付加価値化などの取組を支援します。				
内取組	補助対象事業費の一部を補助します。(補助率1/2 上限30万円)						
実績	補助実績：9件 2,682,040円						
方今後性の	引き続き、水産業関係者の意欲的な取組を支援します。						

事業名： あばしり海の幸PR事業

担当部署： 水産漁港課 漁政係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	3,910	2,146					2,146
目的	対 象		意 図				
	漁業者、水産加工事業者、水産物小売事業者店		水産物や水産加工品の販路拡大、普及促進を図り、水産業の振興を目指します。				
内取 容組	水産物や水産加工品の販路拡大のため、市内外でのPRや地産地消に取り組みます。						
実績	①東京農業大学食堂に地場水産物定食を提供 全3回実施（提供品目：ホタテ【丼・フライ】、いくら） ②市内全小中学校に地場水産物給食を提供 全3回実施（提供品目：ホタテ、鮭、しじみ） ③首都圏飲食店等への水産物・水産加工品の販路開拓およびPR 厚木市物産フェアへの出店、首都圏等飲食店への水産物あっせん・紹介						
方今 向後 性の	引き続き、市内小中学校、大学、首都圏を中心としたPRを強化し、地場水産物・水産加工品の販路拡大、普及促進を図ります。						

目標	3 ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	3. 観光
----	---------------------	------	-------

事業名： オホーツク網走マラソン開催負担金 担当部署： 観光課 観光振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R6		18,300	18,300				11,990	6,310	
目的	対 象		意 図						
	観光事業者及びランナー		マラソンの開催により地域経済の活性化を図るとともに、市民のホスピタリティ精神を育成します。						
内取 容組	市民ボランティアや市内企業・団体と協働して「オホーツク網走マラソン2024」を開催します。								
実 績	・開催日 ：9月29日 ・エントリー数：フルマラソン 2,684名、5km 272名、3km 89名 計3,045名 ・出走者数 ：フルマラソン 2,472名、5km 233名、3km 74名 計2,779名 ・大会運営スタッフ数：1,103名（ボランティア707名、実行委員会・市職員396名）								
方今 向後 性の	引き続き、満足度の高い大会を目指し、地域経済の活性化を図ります。								

事業名： 観光消費動向調査事業 担当部署： 観光課 広域観光推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	5,500	5,478					5,478
目的	対 象		意 図				
	市民及び観光事業者		観光客の行動実態や意識などを調査し、観光消費と地域経済への影響を分析し、各種観光振興施策の基礎資料とします。				
内取 容組	網走市を訪れる観光客へのアンケート調査を通じて、観光消費額及び経済波及効果額を推計します。						
実 績	①調査サンプル数 ：日本人1,115人、外国人212人 ②観光消費額推計 ：宿泊客1人あたり43,005円、日帰り客1人あたり9,742円、令和5年度推計額218億円 ③経済波及効果額推計 ：令和5年度推計額235億円						
方今 向後 性の	本調査の分析結果を今後の観光振興施策の基礎資料として活かしていきます。						

事業名： 地域資源活用型観光推進事業 担当部署： 観光課 広域観光推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	3,000	3,000					3,000
目的	対 象		意 図				
	観光事業者		地域資源を活用したアドベンチャートラベルの推進により、地域経済の活性化を図ります。				
内取 容組	アドベンチャートラベルによる誘客促進に向けたコンテンツや受入環境を整備します。						
実 績	①体験型アクティビティ実施環境整備：カヤック・サイクリング複合ラウンドツアーコース造成（2本） ②体験型アクティビティの販路構築：商談会等参加（2回）、ファムツアー実施（1回）、アクティビティチラシ作成						
方今 向後 性の	引き続き、網走市観光協会などと連携し、体験型観光の推進を図ります。						

事業名： 地域おこし協力隊インターン活用事業 担当部署： 企画調整課 企画係

年度	予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R6	2,938	1,912					1,912	
目的	対 象		意 図					
	三大都市圏及び札幌市在住の大学生		都市圏の学生に、網走で生活しながらイベント運営補助など地域活動への体験を通じて、本市の魅力を体感してもらい、交流人口の拡大を図ります。					
内取 容組	活動期間2週間の協力隊インターンを実施します。 募集人数：10名							
実 績	・ 協力隊インターンを実施 参加者7名 Aコース (令和6年8月31日～9月13日) 3名 Bコース (令和6年9月7日～9月20日) 2名 冬季コース (令和7年2月5日～2月18日) 2名							
方今 向後 性の	学生同士の交流の場を設けるなど活動内容の充実に努めます。							

事業名： ひがし北海道空港連携海外観光客誘致事業 担当部署： 観光課 広域観光推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	1,500	1,500					1,500
目的	対 象		意 図				
	観光事業者及び外国人観光客		ひがし北海道の空港エリアの自治体や観光事業者などと連携し、外国人観光客の誘客を増大させ、観光産業の活性化を図ります。				
内取 容組	女満別空港、釧路空港、帯広空港エリアの自治体や北海道自然美への道DMO、JR北海道などと連携し、台湾及びシンガポールを中心に観光プロモーションを実施します。						
実績	<div><主な事業></div> <div>①台湾セールス ：8月22日・23日 訪問先11件（航空会社、旅行会社）</div> <div>②台湾旅行博出展 ：11月1日～4日 来場者数364,563人</div> <div>③台湾向け情報発信：網走・釧路・帯広・JR北海道特設WEBサイト「秘境出走」運営・更新、Facebook「REAL北海道」による情報発信</div> <div>④シンガポールプロモーション：JNTOひがし北海道のファンの集い、旅行会社などへのセールス</div>						
方今 向後 性の	引き続き、外国人観光客の誘客促進を図るため、ひがし北海道の空港エリアの自治体や観光事業者と連携して、プロモーション活動を実施します。						

事業名： 観光デジタルプロモーション事業（2事業） 担当部署： 観光課 広域観光推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	24,760	24,730	12,365			7,500	4,865
目的	対 象		意 図				
	観光客及び観光事業者		デジタル技術によるデータ集積、分析をし、効果的な観光プロモーションを実施します。				
内取 容組	ユーザーデータの分析などに基づき、網走の魅力をもとめた観光プロモーション動画広告やディスプレイ広告などを効率的に全国に配信するデジタルプロモーションを実施します。						
実績	①広告動画表示回数：1,593万回 ②ウェブサイトセッション数：78万回 ③ウェブサイト平均エンゲージメント率：66％ ④ウェブサイト流入分析、来訪計測、ブランドリフト調査などの効果検証を実施						
方今 向後 性の	引き続き、デジタル推進参与の知見や広域連携・地域連携DMOなどのマーケティング調査なども参考にし、デジタル技術を用いた情報発信方法の最適化や、掲載内容・デザインの磨き上げを行い、効果的な観光プロモーションを実施します。						

事業名： 地域DMO推進支援事業

担当部署： 観光課 広域観光推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	28,748	27,336					27,336
目的	対 象		意 図				
	観光事業者		観光事業者と連携して、魅力ある観光地づくりを推進し、観光産業の活性化を図ります。				
内取 容組	地域DMOである網走市観光協会の活動を支援します。 (多様な関係者の合意形成、マーケティング機能、市場開発やプロモーションなど)						
実績	支援対象 ①DMO専門人材の雇用3名 ②国内外への観光プロモーション ③アドベンチャートラベルの推進（AT推進人材確保、ガイド育成、旅行商品造成販売、情報発信、受入環境整備） ④顧客管理、人材育成等に係る観光DXの推進						
方今 向後 性の	引き続き、地域DMOが行う観光地づくりを支援します。						

目標	3 ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	4. 商工業
----	---------------------	------	--------

事業名： 「おいしいまち網走」PR事業 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	1,088,000	943,954				943,954	
目的	対 象		意 図				
	市内事業者		ふるさと納税制度を活用し、地場特産品のPRと地場産業の活性化を図ります。				
内 取 容 組	ふるさと納税制度により寄附をされた市外の方に、謝礼として地場特産品を贈呈します。						
実 績	・ 寄附サイト導入数：21 (ふるさとチョイス、ANA、楽天、さとふる、ふるなび、au PAY、G-Call、ふるさと納税ニッポン、ふるさとぷらす、JAL、ぺいふる、ふるさとtoらべる、ふるさと納税百選、マイナビ、Amazon、ふるまちpay、KABU&ふるさと納税、セゾン、ふるラボ、LINE Yahoo、JRE) ・ 市内事業所数：55件 ・ 返礼品数：2,115品 ・ 寄附件数：92,202件 ・ 寄附実績額：2,106,549千円						
方今 向後 性の	引き続き、ふるさと納税制度を活用し、地場産業の振興及びふるさと寄附金による収入確保に取り組みます。						

事業名： 中小企業者等資金貸付事業（3事業） 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	728,965	519,944				519,944	
目的	対 象		意 図				
	中小企業者等		中小企業者等に対する金融の円滑化を図ります。				
内取 容組	中小企業者等に対する融資が円滑に実行されるよう、市内の金融機関に融資の原資を預託します。						
実績	・貸付金額：723,720千円（89件）（内訳）一般資金：723,720千円（89件） ・貸付残高：1,205,897千円（202件）（内訳）一般資金：1,193,253千円（200件）、経営安定資金：2,054千円（1件）、起業化等資金：10,590千円（1件） ・預託金額：519,944千円（内訳）一般資金：512,733千円、経営安定資金：0千円、起業化等資金：7,211千円						
方今 向後 性の	中小企業者等の経営の安定を図るため、継続して取り組みます。						

事業名： 起業・事業展開等支援事業補助金 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	8,020	7,142				7,142	
目的	対 象		意 図				
	起業・事業展開を目指す市内事業者		地域の活性化と雇用創出を図ります。				
内取 容組	起業や事業展開を目指す市内事業者に対し、店舗開業等に要する経費の一部を助成します。						
実 績	・補助件数：新規12件、継続2件（家賃分） ・補助金交付決定額：7,142千円						
方今 向後 性の	引き続き、起業・事業展開を目指す市内事業者を支援し、地域の活性化と雇用創出を図ります。						

目標	3 ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	4. 商工業
----	---------------------	------	--------

能取漁港整備特別会計

目的	能取漁港の背後地に造成した能取工業団地の施設管理及び土地の売却を行います。																																																																		
主な取組内容	①能取工業団地の維持管理を行います。 ・公害防止施設の管理 ・団地内街路灯等の管理 ②能取工業団地の土地の売却を行います。																																																																		
主な実績	①能取工業団地の維持管理 【収入】 ・公害防止施設使用料 21,568千円 ・雑入 290千円 【支出】 ・能取工業団地維持管理 138,723千円 ・污水处理施設維持管理 5,370千円 ②能取工業団地の土地売却 ・土地売却収入 0千円 【近年の販売実績】 <table> <tr> <td>・日本天然素材株式会社</td><td>3,359 m²</td><td>(H20年度</td><td>10,752 千円)</td></tr> <tr> <td>・網走合同定置</td><td>2,000 m²</td><td>(H20年度</td><td>6,221 千円)</td></tr> <tr> <td>・日本ホワイトファーム株式会社</td><td>300 m²</td><td>(H22年度</td><td>1,080 千円)</td></tr> <tr> <td>・市有財産整備特別会計</td><td>52,962 m²</td><td>(H23年度</td><td>235,000 千円)</td></tr> <tr> <td>・市有財産整備特別会計</td><td>25,000 m²</td><td>(H27年度</td><td>97,500 千円)</td></tr> <tr> <td>・株式会社ノースエナジー</td><td>6,290 m²</td><td>(H28年度</td><td>19,526 千円)</td></tr> <tr> <td>・日本ホワイトファーム株式会社</td><td>8,400 m²</td><td>(H28年度</td><td>23,814 千円)</td></tr> <tr> <td>・株式会社WIND-SMILE</td><td>60,443 m²</td><td>(H29年度</td><td>163,456 千円)</td></tr> <tr> <td>・有限会社北海エクスプレス</td><td>3,250 m²</td><td>(H31年度</td><td>10,413 千円)</td></tr> <tr> <td>・合同会社網走バイオマス第3発電所</td><td>10,865 m²</td><td>(H31年度</td><td>29,281 千円)</td></tr> <tr> <td>・株式会社WIND-SMILE</td><td>780 m²</td><td>(R 2年度</td><td>2,102 千円)</td></tr> <tr> <td>・網走合同定置</td><td>1000 m²</td><td>(R 2年度</td><td>3,080 千円)</td></tr> <tr> <td>・合同会社網走バイオマス第3発電所</td><td>836 m²</td><td>(R 3年度</td><td>2,253 千円)</td></tr> <tr> <td>・合同会社網走バイオマス第3発電所</td><td>5355 m²</td><td>(R 3年度</td><td>14,844 千円)</td></tr> <tr> <td>・網走第一水産加工業協同組合(過年度分納分)</td><td>0 m²</td><td>(R 3年度</td><td>300 千円)</td></tr> <tr> <td>・網走第一水産加工業協同組合</td><td>2,337 m²</td><td>(R 4年度</td><td>6,309 千円)</td></tr> </table> 【売却可能総面積】 496,173m ² ・売却済面積 443,884m ² ・未売却面積 52,289m ² ③特別会計経営に係る収支状況 実質収支 令和6年度 ▲129,757千円 令和5年度 ▲138,655千円			・日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(H20年度	10,752 千円)	・網走合同定置	2,000 m ²	(H20年度	6,221 千円)	・日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(H22年度	1,080 千円)	・市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(H23年度	235,000 千円)	・市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(H27年度	97,500 千円)	・株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(H28年度	19,526 千円)	・日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(H28年度	23,814 千円)	・株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(H29年度	163,456 千円)	・有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(H31年度	10,413 千円)	・合同会社網走バイオマス第3発電所	10,865 m ²	(H31年度	29,281 千円)	・株式会社WIND-SMILE	780 m ²	(R 2年度	2,102 千円)	・網走合同定置	1000 m ²	(R 2年度	3,080 千円)	・合同会社網走バイオマス第3発電所	836 m ²	(R 3年度	2,253 千円)	・合同会社網走バイオマス第3発電所	5355 m ²	(R 3年度	14,844 千円)	・網走第一水産加工業協同組合(過年度分納分)	0 m ²	(R 3年度	300 千円)	・網走第一水産加工業協同組合	2,337 m ²	(R 4年度	6,309 千円)
・日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(H20年度	10,752 千円)																																																																
・網走合同定置	2,000 m ²	(H20年度	6,221 千円)																																																																
・日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(H22年度	1,080 千円)																																																																
・市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(H23年度	235,000 千円)																																																																
・市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(H27年度	97,500 千円)																																																																
・株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(H28年度	19,526 千円)																																																																
・日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(H28年度	23,814 千円)																																																																
・株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(H29年度	163,456 千円)																																																																
・有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(H31年度	10,413 千円)																																																																
・合同会社網走バイオマス第3発電所	10,865 m ²	(H31年度	29,281 千円)																																																																
・株式会社WIND-SMILE	780 m ²	(R 2年度	2,102 千円)																																																																
・網走合同定置	1000 m ²	(R 2年度	3,080 千円)																																																																
・合同会社網走バイオマス第3発電所	836 m ²	(R 3年度	2,253 千円)																																																																
・合同会社網走バイオマス第3発電所	5355 m ²	(R 3年度	14,844 千円)																																																																
・網走第一水産加工業協同組合(過年度分納分)	0 m ²	(R 3年度	300 千円)																																																																
・網走第一水産加工業協同組合	2,337 m ²	(R 4年度	6,309 千円)																																																																
今後の方向性	庁内関係部署及び経済団体等と情報交換を行い、効果的な企業立地（誘致）を推進します。																																																																		

目標	3 ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	5. 産業振興
----	---------------------	------	---------

事業名： 「おいしいまち網走」PR事業 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	1,088,000	943,954				943,954	
目的	対 象		意 図				
	市内事業者		ふるさと納税制度を活用し、地場特産品のPRと地場産業の活性化を図ります。				
内取 容組	ふるさと納税制度により寄附をされた市外の方に、謝礼として地場特産品を贈呈します。						
実績	・ 寄附サイト導入数：21 (ふるさとチョイス、ANA、楽天、さとふる、ふるなび、au PAY、G-Call、ふるさと納税ニッポン、ふるさとぶらす、JAL、ぺいふる、ふるさとtoらべる、ふるさと納税百選、マイナビ、Amazon、ふるまちpay、KABU&ふるさと納税、セゾン、ふるラボ、LINE Yahoo、JRE) ・ 市内事業所数：55件 ・ 返礼品数：2,115品 ・ 寄附件数：92,202件 ・ 寄附実績額：2,106,549千円						
方今 向後 性の	引き続き、ふるさと納税制度を活用し、地場産業の振興及びふるさと寄附金による収入確保に取り組みます。						

事業名： 地場産品生産性向上設備整備事業補助金 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6		71,750	49,095				49,095	
目的	対 象		意 図					
	事業者		ふるさと寄附返礼品を取り扱う事業者の経営基盤の強化及び地域経済の好循環を図ります。					
内取組		地場産品の生産性向上に資する設備等の整備に対して費用の一部を助成します。						
実績		・ 補助件数 : 4件（うち、1件は令和5年度から繰越） ・ 補助金交付決定額 : 37, 895千円 ・ 補助金額 : 49, 095千円（うち11, 200千円は令和5年度から繰越）						
方今向後の性の		引き続き、ふるさと納税に係る返礼品の充実を目指す事業者を支援し、地域経済の活性化を図ります。						

事業名： 起業・事業展開等支援事業補助金 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6		8,020	7,142				7,142	
目的	対 象		意 図					
	起業・事業展開を目指す市内事業者		地域の活性化と雇用創出を図ります。					
内取組		起業や事業展開を目指す市内事業者に対し、店舗開業等に要する経費の一部を助成します。						
実績		・ 補助件数：新規12件、継続2件（家賃分） ・ 補助金交付決定額：7,142千円						
方今向後性の		引き続き、起業・事業展開を目指す市内事業者を支援し、地域の活性化と雇用創出を図ります。						

事業名： 官民連携公有地等利活用推進事業 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他 一般財源
R6	2,392	1,468				1,468
目的	対 象	意 図				
	市民及び出所者等	誰もが自立した生活を送れるよう、共生型地域社会の実現を目指します。				
内取 容組	網走市リエントリー委員会に所属する事業者と連携し、共生型地域社会の実現に向けた取組を支援します。					
実績	①網走市リエントリー委員会を開催 ②ブドウの定植・管理、かぼちゃ及び種芋の栽培・収穫を実施（かぼちゃの収穫には受刑者等も参加） ③刑務所の受刑者に対して、出前授業を1回実施 ④事業者がワイン、日本酒を商品化					
方今 向後 性の	共生型地域社会実現のため、農福連携事業を推進します。					

事業名： 働き手確保対策事業 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	900	814				814	
目的	対 象		意 図				
	市民及び事業者		市内就職の促進と地元定着を図ります。				
内取 容組	近隣の高校生や女性・高齢者を中心とした就労意欲のある社会人向けに合同企業説明会を開催するとともに、就労・起業への意欲向上を図るセミナーや新人社会人を対象とした研修会を開催します。						
実績	①合同企業説明会：参加事業所 54社、参加者 291名 ②新人社会人サロン：5回開催、参加者 106名 ③お仕事インタビュー：1回開催、参加者 就職希望の2年生（桂陽高等学校） ④お仕事再発見：参加事業所 28社、参加者 111人（桂陽高等学校1・2年生） ⑤経営課題解決セミナー：1回開催、参加者 会場9名・オンライン10名 ⑥テレワークセミナー：1回開催、参加者 会場12名・オンライン5名						
方今 向後 性の	引き続き、就労意欲のある高校生・社会人向けに説明会やセミナー等を開催し、市内就職の促進と地元定着を図ります。						

事業名： 若者技能者人材育成・地元定着支援事業 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6		2,927	957				957	
目的	対 象		意 図					
	若者技能者の人材育成など地元定着に取り組む市内事業者		社会インフラの整備補修に携わる技能者の技能向上、担い手の育成及び地元定着を図ります。					
内取 容組	若者技能者の資格取得、技能検定、技能講習等に伴う費用の一部を助成します。 更衣室、シャワー室、空調整備、分煙室、休憩所等の職場環境改善のための整備及び採用情報発信費用の一部を助成します。							
実績	①資格取得等助成 補助件数：35件 補助金額：602千円 ②職場環境改善 補助件数：3件 補助金額：255千円 ③採用情報発信 補助件数：2件 補助金額：100千円							
方今 向後 性の	引き続き、若者技能者の地元定着の促進に務めます。							